

## 第1回 LCV「諏訪圏情報BOX」

- **放送日** 令和5年6月13日(火)、20日(火)
- **テーマ** 「霧ヶ峰の草原を守り再生する作業に参加してみませんか」
- **出演者** 諏訪地域振興局 環境課 山田 愛

- 聞き手とのやりとり(概要)

(Q1) 霧ヶ峰での草原の保全再生作業とはどのような作業なのでしょうか？

(A1) オオハンゴンソウなどの外来植物を駆除したり、霧ヶ峰で特に繁茂しているススキやササを刈り取ったりする作業です。この作業を主催している霧ヶ峰みらい協議会のメンバーやボランティアの方々にご参加いただき、実施しています。

(Q2) この作業はどのような経緯で始まったのですか？

(A2) かつての霧ヶ峰の草原は農耕用の牛や馬のエサとして人が草を刈り火入れにより維持してきましたが、昭和30年以降、人の手が入らなくなってからは、比較的繁殖力の強いススキやササが多くなっていました。近年では外来植物も増えてきており、生態系への影響が心配されていました。そこで、霧ヶ峰の希少な動植物を守るため、平成26年度から外来植物の駆除などの作業を毎年行っています。

(Q3) 平成26年度からの毎年作業を実施しているということですが、効果はありましたか？

(A3) 毎年の地道な作業の継続により、作業を実施している多くの場所で、外来植物が減少しています。

ササの刈取りを実施している車山肩ではニッコウキスゲなどの高山植物が徐々に増えてきています。7月のニッコウキスゲの見頃の時期に、ぜひ皆様も霧ヶ峰を訪れてみてください。

(Q4) ニッコウキスゲの開花が待ち遠しいですね。

それでは、今年度の作業の予定を教えてくださいませんか？

(A4) 今年度は5月から9月までの合計8回の作業を予定しており、そのうちの6回についてボランティアの募集を行います。ここまでに1回の作業が終了しましたが、ボランティアの方々にもご参加いただき、ハルザキヤマガラシという外来植

物の駆除を行いました。

令和2年から昨年度までの3年間はコロナ禍でボランティアの募集を見送っていましたが、今年度からボランティアの募集を再開しますので、一人でも多くの方にご参加いただきたいと思います。

(Q5) 今年度は6回の作業でボランティアの募集を行うということですが、6回すべての作業に参加できないといけないのでしょうか？

(A5) いいえ、6回のうちご都合のつく回にご参加いただければと思います。

(Q6) 1回の参加でも6回全ての回に参加してもいいのですね。

(A6) そうですね。作業の道具は貸出をしますので、興味のある方はお気軽にご参加いただきたいと思います。作業内容や申込方法については長野県諏訪地域振興局環境課のホームページをご覧ください。電話 0266-57-2952 までお問い合わせください。

(Q7) ところで、GWに霧ヶ峰では山火事が発生しましたが、作業は予定通り実施されるのでしょうか？

(A7) はい。予定通り実施します。

今年度からボランティアの募集も再開しましたので、たくさんの方のご参加をお待ちしております。

山火事はありましたが、草原では力強く新たな芽吹きが見られています。

霧ヶ峰は豊かな自然や美しい景観を堪能しながら、小さいお子様からご高齢の方まで多くの方がゆったりとハイキングを楽しめる場所です。

この作業だけでなく、環境保全について学びながら観光を楽しめるエコツーリズムも行っていますので、ぜひ霧ヶ峰の自然環境やその保全活動についてより多くの方に知っていただければと思います。

皆様と一緒に、霧ヶ峰の豊かな自然を後世に残していけると嬉しいです。